公募テーマの詳細

公募テーマ 9

公募テーマ	救急救命士の再教育を効率的に行う教育システムに関する技術的な情報
現状・背景	指導者不足と教育や訓練の質にバラツキが生じている。 ・指導体制の限界：指導者のマンパワー不足により、教育の質に差が生じている。 ・時間的制約：24時間勤務の中、まとまった訓練時間の確保が困難である。 ・ニーズ：日常の隙間で実施できる、客観的な評価基準に基づいた教育手法が求められる。
実現したい将来像	・隙間時間の活用：5-10分程度で完結する高密度なシミュレーション。 ・AI・VRの導入：AIによる傷病者反応の変化やVRによる現場再現。 ・データ管理：個人の技能レベルや苦手分野の自動分析・可視化。 ・振り返り支援：訓練や実活動のログに基づく自動フィードバック機能。
想定する技術例	・AIトレーニング：音声認識や状況判断に応じ、リアルタイムに病態が変化するソフト。 ・XR訓練：視線計測（熟練者の視線との比較）やバイタル連動による、臨場感ある現場体験システム。 ・教育DX：短時間学習と技能評価 ・過去の活動データから訓練シナリオを自動作成するAI。